

市民アンケート調査へのご意見

資料3

設問区分 1アンケート 2プラン 3その他	No.	意見等	備考	事務局提案
1	1	過去に困ったこと、して欲しかったこと、こんな関りがあると嬉しかった等に対する意見を聞ける設問が必要。		災害時や日常の外出時に困ること等、当事者が必要とする支援に係る質問を設けます。
1	2	設問は、第5次きさらづ障がい者プラン策定時と同じ項目にすると比較がしやすい。		現状を踏まえ見直しを行っていますが、基本的な項目は、前回同様とします。
1	3	平成30年度千葉県が実施した医療的ケア児アンケートのように自由記述欄がある方が良い。		自由記述欄を設けます。
1	4	「一緒に暮らしている人はどなたですか？」ではなく、「あなたのご家族構成について伺います」の方が良い。		ご意見のとおりとします。
1	5	「聴覚障害の方で回答方法が分からない方は、障がい福祉課にご来庁くだされば相談員がお手伝いします」をどこかに付け加える。		特段の記載はしませんが、回答にあたりお困りの方に対しては、電話・窓口等において丁寧に対応します。
1	6	問)あなたがやってみたいことは何ですか？ (1)仕事:A一般事務 B接客業 C制作 Dその他() (2)スポーツ:Aボッチャ Bフライングディスク Cソフトバレー Dその他() (3)勉強(資格):Aパソコン B語学(英会話等) Cマッサージ指圧 Dその他() (4)趣味活動:A園芸 B音楽 C映画 D絵画 E料理 F書道 Gその他() 障害者が、何に興味を持ち、何をやってみたいのかを設問を通して分析してはどうか。また、それぞれの情報として、一覧及び問合せ先を掲載してはいかがでしょうか？		類似した質問を設けます。
1	7	家族の声が聴ける設問があると、より求められているものの課題が見えてくると感じた。例えば、家族の困っていること、家族の知りたい情報等。		ご意見のとおりとします。
1	8	アンケートについて 視覚障がいの方も書面で調査をしているのか。		ご家族等の支援者に協力をお願いします。
1	9	アンケート調査項目の権利擁護に関して、質問項目の追加の検討を希望する。「障害者差別解消法」について、ご存じですか。 1.名前も内容も知っている 2.名前は知っているが、内容は知らない 3.名前も内容も知らない		ご意見のとおりとします。
1	10	P34障害福祉サービス等の利用意向について 未回答が30%を超えている項目が多く、選択肢を検討する必要があると思う。「利用予定がない」が多いので、意向であれば、利用したいが利用できない等の希望を含めてはどうか。できれば理由も伺いたい。		必要な質問なので、今回も設けます。 質問内容の数及び回答の選択肢を簡素化し対応します。 回答内容に係る理由欄については、回答者の負担増及び煩雑化を避けるため設定は控えます。
1	11	障害をお持ちの方が木更津市を住みやすいと感じるか等、市独特の設問を設けられると良い。		類似した質問を設けます。
1	12	①家族と一緒に暮らしたい、②公共交通機関が少ない、③困った時にどうすればいいのかわからない、④仕事はしたくない・できない、⑤就労支援＝職場の理解、上司同僚の理解、体調に合わせた勤務時間・日数の変更、⑥差別あるは約5割、⑦外出中や学校・仕事場で差別・嫌な思い、⑧災害時の一人で非難はできない、わからない約6割、⑨避難場所のトイレ等が不安、投薬・治療が受けられない。従前からの課題でもあるが、当事者本人の自立支援の妨げになる社会的・環境的な障壁の影響度がどの程度か。		自立支援の障壁については、アンケート調査全体で把握できるものと考えています。
1	13	協議会の広報活動の充実に絡めて設問を追加 ①どのような情報を必要としていますか？ (お金・仕事・福祉サービス・住まい・スポーツ・サークル・話し相手・ピアサポート・イベント情報・災害時対応・バリアフリーマップ・相談窓口など) ②それらの情報はどのような形で得たいですか？ (ホームページ・Twitter・Instagram・Facebook・LINE・メール・FAX・郵送 など)		障がい者福祉施策への要望としての設問に反映いたします。